مفت ناول

鳥越敦司 atushi torigoe

日本語の原文テキスト:
だが次の日、中国とパキスタンが核兵器を飛ばし合った。

二〇三X年。この日も地球の空は青かった。が・・・・・。 ..... 「！大変です首相。アメリカの核爆弾が飛んで来ました」 「。何だって！それで防げたのだろうな」 「。・・・はい、何とか太平洋上で爆発しましたが」 。これは大変な騒ぎとなった。アメリカは本年度からロボットを使って軍の指揮にあたらせていたのだ。 ロボットの指揮。 。 。

「なるほど。これは、□□ □□□ □□□□

مفت ناول

http://p.booklog.jp/book/106323

著者：鳥越敦司 atushi torigoe
著者プロフィール：http://p.booklog.jp/users/dontanine/profile

感想はこちらのコメントへ
http://p.booklog.jp/book/106323

ブクログ本棚へ入れる
http://booklog.jp/item/3/106323

電子書籍プラットフォーム：ブクログのパブー（http://p.booklog.jp/）
運営会社：株式会社ブクログ